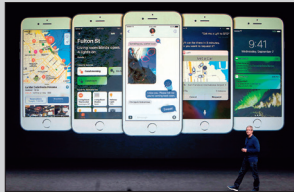
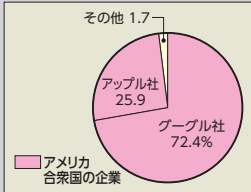
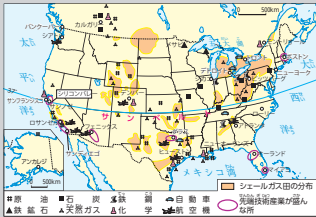
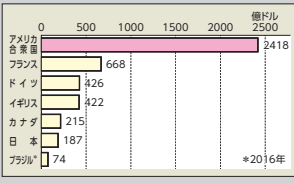


デジタル教科書指導案／地理的分野

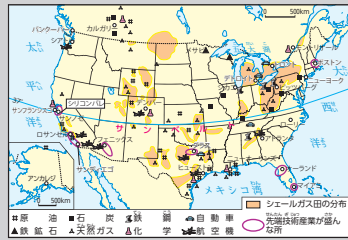
1. 題材 p.102-103 世界をリードする工業
2. 目標 (1) アメリカ合衆国の工業地域の移り変わりを理解し、その要因を考察できる。
(2) アメリカ合衆国で先端技術産業が盛んな経緯とその影響を理解することができる。
3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・アメリカ合衆国の工業の特色を、重工業から先端技術産業への変化に着目して理解している。
思考・判断・表現	・アメリカ合衆国が世界に与える影響について、先端技術産業を例に多面的・多角的に考察している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	1. 「シリコンバレーのICT 関連企業による新製品の発表会」を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. 予想した内容を話し合い、学習課題への見通しを持つ。	 p.102 1  p.102 2 アメリカ合衆国の工業は私たちの暮らしにどのような影響を与えているのだろうか。 アメリカ合衆国の工業はどのような分野で発展してきたのだろうか。	○ 有名な企業の製品発表の写真を見せながら、本時への導入を図る。 ◆ 携帯端末のソフトウェアのシェアのグラフから、アメリカ合衆国の2社がほぼ独占していることに気付かせる。 ○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
	学習課題：アメリカ合衆国の工業は、どのように変化しながら、世界をリードするまでに発展したのだろうか。		
展開	3. アメリカ合衆国の工業の変化を理解する。 (1) 五大湖周辺 (2) 航空機産業	 p.103 6 19～20 世紀に工業が発展した地域を ○ で示し、その地域で生産が盛んな工業製品を挙げてみよう。 かつて、その地域で工業が発展した理由を考えてみよう。  p.102 3  p.102 4 写真や図から気付いたことをまとめよう。	○ ピッツバーグやデトロイトなど五大湖周辺の都市とそこで生産される工業製品を調べさせ、必要な原料をどのように調達していたのか考えさせる。 ◆ 自動車、鉄鋼などの重工業製品が中心であったことを理解させる。 ◆ 五大湖の周辺地域は、石炭や鉄鉱石の産地で、五大湖の水運と結び付いて工業が発展したことに気付かせる。 ◆ アメリカ合衆国では航空機の生産が盛んなことに気付かせる。

(3) サンベルト



p.103 6

メキシコ湾岸地域の工業が発展したのはなぜだろうか。

(4) シリコンバレー



地図帳 p.64 ⑧カ

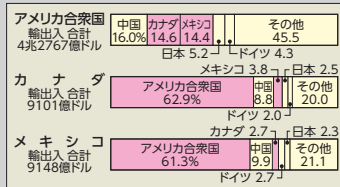


p.103 5

図から気付いたことを挙げてみよう。

シリコンバレーで先端技術産業が盛んな理由を考えてみよう。

4. アメリカ合衆国の工業と他国との結び付きを理解する。



p.103 7



p.103 8

グラフから気付いたことを挙げてみよう。

5. 本時のまとめをする。

アメリカ合衆国で先端技術産業が盛んになった背景について、「サンベルト」の語句を使って説明しよう。

6. 学習課題への振り返りの活動を行う。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

◆ 南部のサンベルトでは、航空宇宙産業やエレクトロニクス産業が盛んなことを理解させる。
◆ メキシコ湾で多くの石油資源が産出していることに気付かせ、工業との関連を考察させる。

○ 地図から、知っている企業名を挙げさせる。

◆ シリコンバレーに世界的なICT関連企業の本社が集中していることに気付かせる。

◆ シリコンバレーには、高い報酬を目指して、世界中から優秀な人材が集まっていることに気付かせる。

○ 北アメリカ州内の貿易について考えさせる。

◆ アメリカ合衆国とカナダ、メキシコは貿易相手国として相互に重要な存在であることと、その理由を考察させる。

○ ほかの国々も北アメリカ州の市場を目指して工場の建設を行っていることを理解させる。

◆ サンベルトでは気候が温暖で労働力が豊富だったことや、多くの油田が発見されたことに加えて、多くの研究機関や名門大学が立地することで優秀な人材が集まるようになったことなどを説明できたか確認する。

○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。